



にこにこだより



令和2年（2020年）10月12日（月）

横須賀市立ろう学校 幼稚部

★秋の遠足に行きました★

第15号



9月30日（水）、本年度初めての遠足に行きました。場所は「くりはま花の国」。新型コロナウイルスの関係で公共交通機関を使わず現地集合現地解散となりましたが、その分、園内をたっぷり歩き、たっぷり遊ぶことができました。幼1の子どもにとっては初めての遠足でしたね。学校のおともだちと一緒に遊び、お弁当を食べ、お菓子交換をしましたが、楽しかったでしょうか。幼2の子どもたちは、昨年と比べて動きがダイナミックになりましたね。遊べる遊具も増え、歩く速度も速くなりました。さすがおにいさんです。



子どもたちが特に楽しんでいたのは、ターザンロープと滑り台。ターザンロープはしっかりとロープにつかまって振り落とされることなく滑走を楽しんでいました。順番待ちや、ロープを次の人に渡すということもしっかりできました。滑り台はろう学校にはない様々な種類を滑っていました。中でもトンネル型の滑り台と高さのあるカーブの滑り台は何度も何度も滑っていました。慣れてくると大胆に滑るので、飛び出してしまうのではないかと心配しましたが、本人たちはそのスリルを満喫していたようです。赤とんぼが飛び交い、コスモスの花に囲まれながら、思う存分遊んだ遠足でした。朝からお弁当作り、付き添いと奮闘してくださったお母さま方もお疲れ様でした。



★前期が終了しました。後期の始まりです。★

10月9日（金）で前期が終了しました。思えば今年度は波乱のスタートでした。入学式もそこに休校や自粛が続き、子どもたちやご家族のストレスも大変だったことでしょう。幼1は早く学校に慣れてほしいのに。。。幼2は学校のこと忘れていないだろうか。。。と職員の不安や心配も尽きませんでした。いざ6月から学校が始まってみると、子どもたちの体の成長、心の成長に目を見張るものがありました。ご家庭でしっかりと子どもたちに向き合っていたからですね。学校生活も順調にスタートすることができました。

学期末の保護者面談では、前期の子どもたちの成長ぶりをお伝えしたところです。また、今後の進路についてもお話をすることができて有意義な時間となりました。お忙しい中、お時間を作っていただきありがとうございます。面談時に後期の目標をお伝えしましたが、その達成のためには家庭、学校、地域の協力が欠かせません。それぞれの立場で子どもたちに誠心誠意向き合い、少しずつ目標に近づいていきましょう。

ただし、子どもたちの成長は、大人の期待通りに育っていくわけではありません。寄り道をしたり後戻りをすることもあるでしょう。そんな時、余裕がないとイライラしたり焦ったりしてしまうかもしれません。でも子どもの成長は子ども自身が主体的に積み上げていくもの。大人は様々な環境を提供し、そのあとは期待しながら我慢強く見守ることしかできません。寄り道も回り道もすべてがその子の成長の糧となるのです。大人も余裕を持ち、他と比べず、焦らず、目の前にいる子どもとの関わりを大切にしていきましょう。

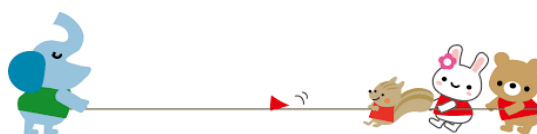
★幼稚部授業参観★



コロナウイルスの関係で中止になっていた調理実習も、後期は感染対策をしっかりと行うことで実施が可能となりました。そこで、11月2日（月）に焼き芋も大会を計画するので、ぜひ保護者のみなさまも参加してください。お芋を焼いている間は、各クラスで活動をするので、その様子を参観していただけます。芋掘りは10月23日（金）に行う予定です。畑の作業となるので、子ども用の軍手を用意してください。一週間ほど寝かせた芋を使っておいしい焼き芋をつくり、

みんなでワイワイ食べましょう。

★運動発表会について★



10月14日（水）10:50～12:10、「運動発表会」を開催します。昨年までの「ふれあい運動会」では、保護者のみならず、地域の方々や卒業生にもお知らせをしていましたが、今年はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から、多くの方々と触れ合う形式を避け、子どもたちの発表を保護者に参観していただく発表会形式となりました。

幼稚部はダンスとかけっこを発表します。毎日練習した成果をぜひごらんください。子どもたちにとっては初めての運動会です。他学部の発表を見て楽しんだり、多くの人たちに注目されたりする経験を通じて、いろいろなことを感じてほしいと思います。

